

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月7日

上場会社名 蛇の目マシン工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6445 URL <http://www.janome.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大場 道夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中坪 勝彦 (TEL) 042-661-3071
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	28,948	△11.7	1,814	△0.7	1,655	△18.3	926	△22.9
28年3月期第3四半期	32,772	△4.9	1,827	△26.2	2,027	△19.3	1,201	△28.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,390百万円(89.2%) 28年3月期第3四半期 735百万円(△77.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	47.91	—
28年3月期第3四半期	62.15	—

※平成27年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行ったため、前連結会計年度の期首に株式併合が行われたものと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	52,493	23,314	42.8
28年3月期	51,240	21,949	41.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 22,482百万円 28年3月期 21,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期	—	—	0.00	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△6.2	2,300	△6.8	2,100	△20.7	1,400	△9.6	72.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	19,521,444株	28年3月期	19,521,444株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	189,714株	28年3月期	189,714株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	19,331,730株	28年3月期3Q	19,331,863株

※平成27年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(追加情報)	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 所在地別セグメント情報	12
(2) 海外売上高	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、先進国を中心に緩やかに景気が回復した一方、新興国経済の減速傾向や米国の新政権発足後の政策動向及び欧州における英国のEU離脱問題等に伴う懸念から先行き不透明な状況が続いております。

わが国経済におきましては、雇用・所得環境の改善が進む中、景気は回復基調で推移したものの、海外経済の不確実性の高まり等により個人消費は力強さに欠けました。

このような中、当社グループは当期からスタートした中期経営計画のもと、個々の市場特性に合わせた営業活動を展開するとともに、徹底したコスト削減に努めました。

しかしながら、当第3四半期の総売上高は28,948百万円（前年同期比3,823百万円減）、営業利益は1,814百万円（前年同期比13百万円減）、経常利益は1,655百万円（前年同期比371百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は926百万円（前年同期比275百万円減）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

<家庭用機器事業>

海外ミシン市場におきましては、高付加価値モデルの拡販に努めるとともに、国内ミシン市場におきましては、各種展示会へ積極的に出展するなど、需要喚起に注力しました。

しかしながら、北米及び欧州における高級機種の販売が振わず、海外、国内を合わせたミシン販売台数は123万台（前年同期比7万台減）、家庭用機器事業の売上高は22,523百万円（前年同期比3,878百万円減）となりました。営業利益は原価率の低減により1,392百万円と前年同期比46百万円の減少にとどまりました。

<産業機器事業>

卓上ロボット・エレクトロプレス事業におきましては、市場の拡大が続く中で、世界各地の展示会への出展や技術セミナーの開催など、当社製品をアピールする機会を増やしました。その結果、新規顧客の開拓と既存顧客からの受注伸長につながり、販売台数は堅調に推移しました。

しかしながら、ダイカスト鋳造関連事業が伸び悩んだ結果、産業機器事業の売上高は4,325百万円（前年同期比49百万円減）、営業利益は302百万円（前年同期比54百万円減）となりました。

<その他事業>

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービス、不動産賃貸収入を加えたその他事業の売上高は2,099百万円（前年同期比103百万円増）となり、また、一般管理費の削減に努めた結果、営業利益は78百万円（前年同期は4百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は52,493百万円（前連結会計年度末比1,252百万円増）となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金、商品及び製品の増加等により24,359百万円（前連結会計年度末比1,818百万円増）となりました。固定資産は有形及び無形固定資産の減価償却等により28,133百万円（前連結会計年度末比566百万円減）となりました。

負債の部は、流動負債が短期借入金等の増加等により19,427百万円（前連結会計年度末比363百万円増）となり、固定負債は長期借入金等の減少により9,751百万円（前連結会計年度末比475百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金等の増加により23,314百万円（前連結会計年度末比1,365百万円増）となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から619百万円増加し、6,678百万円（前年同期比595百万円増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益1,646百万円、売上債権の増加217百万円、たな卸資産の増加846百万円などによる資金の増減があり、1,143百万円の資金の増加（前年同期は824百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備・金型等の有形固定資産の取得による支出300百万円などにより、363百万円の資金の減少（前年同期は498百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加688百万円、長期借入金の返済による支出787百万円などにより、188百万円の資金の減少（前年同期は130百万円の資金の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月8日に公表しました平成29年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,300	7,012
受取手形及び売掛金	7,019	7,236
商品及び製品	5,390	5,967
仕掛品	524	649
原材料及び貯蔵品	2,288	2,578
その他	1,151	1,069
貸倒引当金	△134	△154
流動資産合計	22,540	24,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,458	6,480
土地	14,702	14,719
その他(純額)	2,672	2,364
有形固定資産合計	23,834	23,564
無形固定資産		
のれん	72	—
その他	1,618	1,375
無形固定資産合計	1,690	1,375
投資その他の資産	3,175	3,193
固定資産合計	28,700	28,133
資産合計	51,240	52,493
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,927	2,848
短期借入金	13,241	13,805
未払法人税等	288	104
賞与引当金	469	322
その他	2,137	2,346
流動負債合計	19,064	19,427
固定負債		
長期借入金	742	300
再評価に係る繰延税金負債	3,494	3,494
退職給付に係る負債	5,325	5,256
その他	664	700
固定負債合計	10,226	9,751
負債合計	29,291	29,178

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,372	11,372
資本剰余金	823	—
利益剰余金	3,609	5,359
自己株式	△325	△325
株主資本合計	15,481	16,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99	149
土地再評価差額金	6,538	6,538
為替換算調整勘定	△350	△174
退職給付に係る調整累計額	△583	△437
その他の包括利益累計額合計	5,703	6,075
非支配株主持分	764	832
純資産合計	21,949	23,314
負債純資産合計	51,240	52,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	32,772	28,948
売上原価	19,364	16,366
売上総利益	13,408	12,582
販売費及び一般管理費	11,580	10,768
営業利益	1,827	1,814
営業外収益		
受取利息	20	16
受取配当金	30	31
為替差益	236	—
その他	101	83
営業外収益合計	389	132
営業外費用		
支払利息	150	108
為替差損	—	98
その他	38	84
営業外費用合計	189	290
経常利益	2,027	1,655
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産除売却損	3	4
投資有価証券評価損	—	6
特別損失合計	3	10
税金等調整前四半期純利益	2,026	1,646
法人税、住民税及び事業税	467	391
法人税等調整額	222	250
法人税等合計	690	642
四半期純利益	1,336	1,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	135	77
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,201	926

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,336	1,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67	50
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	△634	190
退職給付に係る調整額	100	145
その他の包括利益合計	△601	386
四半期包括利益	735	1,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	671	1,297
非支配株主に係る四半期包括利益	63	93

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,026	1,646
減価償却費	947	1,051
のれん償却額	108	72
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△95	△89
受取利息及び受取配当金	△50	△48
支払利息	150	108
売上債権の増減額(△は増加)	△550	△217
たな卸資産の増減額(△は増加)	△661	△846
仕入債務の増減額(△は減少)	△164	49
その他	△135	104
小計	1,575	1,828
利息及び配当金の受取額	54	52
利息の支払額	△140	△101
法人税等の支払額	△664	△636
営業活動によるキャッシュ・フロー	824	1,143
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△53	△4
定期預金の払戻による収入	620	—
有形固定資産の取得による支出	△915	△300
有形固定資産の売却による収入	3	2
その他	△152	△61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△498	△363
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,420	688
長期借入金の返済による支出	△1,459	△787
その他	△91	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	△130	△188
現金及び現金同等物に係る換算差額	△108	27
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	87	619
現金及び現金同等物の期首残高	5,918	6,059
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	76	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,082	6,678

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,401	4,374	30,776	1,995	32,772
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	622	655	715	1,371
計	26,434	4,997	31,431	2,711	34,143
セグメント利益	1,439	357	1,796	△4	1,791

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,796
「その他」の区分の損失(△)	△4
セグメント間取引消去	35
四半期連結損益計算書の営業利益	1,827

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	家庭用機器	産業機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,523	4,325	26,848	2,099	28,948
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31	525	557	634	1,191
計	22,555	4,850	27,405	2,734	30,140
セグメント利益	1,392	302	1,694	78	1,773

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITソフトウェア・情報処理サービス、不動産賃貸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,694
「その他」の区分の利益	78
セグメント間取引消去	40
四半期連結損益計算書の営業利益	1,814

4. 補足情報

(1) 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	19,677	6,314	494	6,285	32,772	—	32,772
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,766	—	14,629	16	23,412	(23,412)	—
計	28,443	6,314	15,123	6,302	56,185	(23,412)	32,772
営業利益	918	178	755	277	2,129	(302)	1,827

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 東南アジア……台湾、タイ

③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ、ブラジル

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	18,337	5,123	335	5,152	28,948	—	28,948
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,467	—	12,467	5	19,940	(19,940)	—
計	25,804	5,123	12,802	5,158	48,888	(19,940)	28,948
営業利益	729	207	1,003	148	2,088	(274)	1,814

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米……米国、カナダ

② 東南アジア……台湾、タイ

③ その他の地域……イギリス、オランダ、スイス、オーストラリア、ニュージーランド、チリ、ブラジル

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,647	8,101	8,224	22,973
II 連結売上高(百万円)				32,772
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	20.3	24.7	25.1	70.1

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	5,339	6,831	7,094	19,265
II 連結売上高(百万円)				28,948
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	18.4	23.6	24.5	66.6

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① 北米………米国、カナダ

② 欧州………イギリス、オランダ、ドイツ、スイス、ロシア

③ その他の地域…東南アジア、豪州、中東、アフリカ、中南米